

## 支配株主等に関する事項について

2021年11月15日

株式会社 東京証券取引所  
代表取締役社長 殿

会社名 株式会社ラバブルマーケティンググループ  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 林雅之

当社のその他の関係会社である株式会社日比谷コンピュータシステム及びその他の関係会社の親会社である株式会社HCSホールディングスについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりです。

### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

#### 【その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社】

(2021年11月15日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券等が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社日比谷コンピュータシステム	その他の関係会社	30.00	—	30.00	—
株式会社HCSホールディングス	その他の関係会社の親会社	—	30.00	30.00	株式会社東京証券取引所 NASDAQ市場

### 2. 親会社等の上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

親会社等のうち、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社は株式会社HCSホールディングスです。株式会社日比谷コンピュータシステムは株式会社HCSホールディングスの100%出資子会社であり、企業グループとしての方向性を決定できる資本上位会社である親会社等は株式会社HCSホールディングスです。

### 3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

#### (1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けについて

当社は、株式会社HCSホールディングスの持分法適用会社であり、同社は株式会社日比谷コンピュータシステムを通じて、当社の議決権の30.0%を有しております。

#### (2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット並びに経営・事業活動への影響等について

当社は、株式会社HCSホールディングス及び同グループとの一定の協力関係を構築しておりますが、役員受け入れ等はなく、株式会社HCSホールディングスの企業グループに属することによる事業上の制約はありません。

#### (3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は、親会社等からの役員の受け入れを行っておらず、自由な事業活動を阻害される状況にないと考えて

おります。

(4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社の事業活動及び経営判断については、当社の責任のもとで意思決定並びに業務執行しており、独立性は確保されております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

該当事項はございません。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

該当事項はございません。

以上